

## 一般財団法人みなみまちだをみんなのまちへ 設立趣意書

都心から30分。「みどり」と「賑わい」が心地よく混ざり合う、都会とも田舎ともいえない、“ちょうどよい暮らし”ができるまち町田市。その南端に位置する南町田地区は、2019年11月に駅を中心に「南町田グランベリーパーク」として生まれ変わり、待望のまちびらきを迎えました。

新たなまちづくりは、町田市と東急株式会社が2014年10月に締結した「南町田駅周辺におけるまちづくりの推進に関する協定」に基づき進めてきましたが、そのプロセスでは、地域の皆さんをはじめ、まちで活動する人やまちを愛する人からの数多くの想いや希望が織り込まれながら、南町田グランベリーパークというまちが形づくられてきました。

これから先も長く、まちで活躍する人々同士が共同・連携して、多彩な顔が揃うこのまちを魅力的に彩る活動に積極的に取り組み、まちをみんなで育てていくことが大切です。

そこで、私たちは、このようなみんなの活動を資金面からバックアップするための法人組織を立ち上げることにしました。

南町田グランベリーパークが「5年後も10年後もまた来たい！」と思われる、みんなのまちとして愛され続けていくことを、私たちはこのまちに関わる全ての人と一緒に、取り組んでいく決意です。

みなみまちだをみんなのまちへ。

2020年7月22日

代表者 町田市鶴間3丁目1番1号

一般財団法人みなみまちだをみんなのまちへ  
代表理事 木島 暢夫